

情報公開文書（オプトアウト）

臨床研究倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人）で、この研究について詳しくお知りになりたい場合、この研究に資料や情報を提供することをご了解できない場合にはご連絡ください。

【研究課題名】 当院での脳膿瘍の治療成績

【研究の概要】

- 目的：脳膿瘍は日常診療で時折遭遇する疾患である。治療成績は向上しているが、後遺症が生じることもある。当科で経験した脳膿瘍症例を後方視的に検討し、治療上の問題点を報告する。
- 対象になる方：2014年5月から2025年5月まで、当院脳神経外科へ入院した脳膿瘍症例10例。
- 研究に利用する情報等について以下の情報を収集する。
年齢、性別、使用薬剤、画像所見、神経症状、原疾患、併存疾患、膿瘍の部位、大きさ、自壊の有無、手術の有無、手術の時期、予後などをカルテより収集し、何か予後に影響したか後方視的に検討する。

【研究の実施期間】 院長の研究許可日から2025年11月1日まで

【臨床研究を実施することにより期待される利益及び不利益】

- 研究に参加することによる利益：既存情報を用いた後ろ向き研究に参加することで、研究対象者に期待される利益は特にない。
- 研究に参加することによる不利益：既存情報を用いた後ろ向き研究に参加することで、研究対象者に起こる不利益及び起こり得る危険並びに必然的に伴う心身に対する不快な状態が発生することはない。
- 情報公開の方法：本研究は、一般社団法人 日本脳神経外科学会 学術総会で研究成果の発表を予定しています。

問い合わせ先 （対応時間：平日 9:00～17:00）

山口県立総合医療センター 研究責任者：脳神経外科 浦川 学 電話：0835-22-4411(代表)

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号などの個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も、個人が特定できる情報は利用いたしません。